

「高断熱住宅の総合基礎講座」&「超省エネ住宅の理論と技法」

講師 鎌田紀彦 室蘭工業大学教授

主催 NPO法人 新木造住宅技術研究協議会

山陰北陸の気象データ(寒さと日射)を考慮した、省エネにベストな断熱、開口部は？



計算プログラム
QPEXで実計算

〔講演内容〕

1. 高断熱高気密住宅の原理原則
◇テキスト「新在来木造構法マニュアル」
2. さらに省エネ、Q1.0(キューワン)住宅の理論と手法
3. 冷暖房エネルギーが計算出来る～QPEXプログラム
4. Q1.0住宅なら夏も涼しく全室冷房も可能
◇2～4のテキスト
「エコ住宅Q1.0Book2012」

5. リフォームでQ1.0住宅
◇関連資料 技術情報42、44号

新在来木造構法はオープン工法です。特許とかフランチャイズではありません。

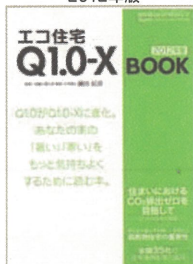
■講師 プロフィール
鎌田紀彦(かまたのりひこ)
1947年生 岩手県盛岡市出身
東京大学工学部大学院 工学博士
現 室蘭工業大学教授

1985年北海道建築学会で在来木造工法の高断熱化技法を発表、以後、地域の工務店設計事務所と高断熱住宅の設計施工を重ね現NPO新住協設立、良質の住宅をより安価に、をモットーに全国700社の会員を指導している。

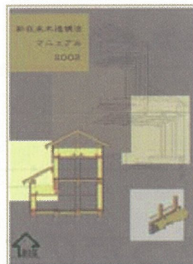
近年は、暖房エネルギーを半分から1/4まで削減するQ1.0-X住宅、断熱耐震同時改良工法に取り組んでいる。

鎌田研究室で開発した高断熱住宅の熱計算プログラムQPEX(詳細裏面に記載)は、簡単明瞭との評価で多くの住宅技術者に使われている。
室蘭市在住。

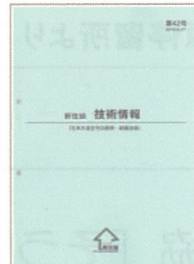
エコ住宅Q1.0-X BOOK
2012年版



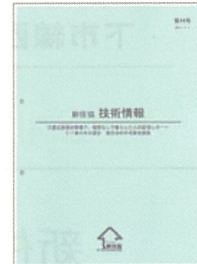
新在来木造構法マニュアル



技術情報42号



技術情報44号



◇技術情報42号「断熱耐震同時改修」

◇技術情報44号「東日本大震災時 暖房なしで暮らせた証言レポート」

開催地	日時	会場 (詳細裏面)	定員	受講費
鳥取県 米子市	2013年9月6日(金) 13:00～17:00	さなめホール 米子市淀江文化センター 米子市淀江町西原708-4(淀江支所隣り)	80	3000円/1名
石川県 金沢市	2013年9月13日(金) 13:00～17:00	(財)石川県文教会館 金沢市尾山町10番5号	80	裏面に会場地図

■同時開催 関連資材機器カタログサンプル展 (断熱気密、暖房換気、開口部 など10社予定)
12:00～13:00 資材機器 カタログサンプル展
13:00～17:00 セミナー *途中休憩時間にもカタログサンプル展あり

■主催 NPO法人新木造住宅技術研究協議会 事務局仙台市若林区かすみ町24-10
TEL 022-781-1371・FAX 022-781-1372 e-mail: npo.shinjukyo@gmail.com

◆申込方法
裏面をご覧ください

後援 硝子繊維協会 <http://www.glass-fiber.net/>
東京都新宿区百人町3-21-16 日本ガラス工業センタービル TEL03-5937-5763



あったら便利！ 高断熱住宅づくりに必須

熱計算プログラム QPEX

Q値、U値、 μ 値、冷暖房エネルギー

熱性能計算の実演があります

新住協のQPEXとは？

- ①住宅の断熱性能(Q値andU値)が計算できます
- ②建設地tの年間の暖房エネルギーが算出できます。
(電気、灯油、ガス対応)
- ③建設地:全国842地点の気象データで対応しています
- ④日射取得熱、室内取得熱が明瞭にできます
- ⑤色々な断熱材を使った場合の熱貫流率が求められます
- ⑥Ver3.2では冷暖房エネルギー計算が月別にできます

但し、Ver3.2の一般販売は2014.1月からです

会場略図



- ・ 淀江駅より 徒歩 約20分(1.5km)
- ・ 西原停留所より 徒歩 約5分
- ・ 下市線西原停留所より 徒歩 約5分

■バスでのご来館

金沢駅より香林坊方面行のバスをご利用ください。
「南町」下車、徒歩2分。

■お車でのご来館

駐車スペースがございません。
周辺の有料駐車場ご利用ください。

新住協「そうだったのか高断熱住宅2013」参加申込書

■参加する会場 米子会場(9/6) 金沢会場(9/13) いずれかに○をつけて下さい

■会社名

■連絡先

・電話

・FAX

■参加者名

①

②

計()名

申込先FAX番号022-781-1372 問い合わせは担当 小谷 まで

新住協ホームページからも申込みできます NPO新住協で検索 <http://www.shinjukyo.gr.jp>